

朝、開館前の準備のため図書館の南側の窓ガラスを開けると、修徳公園からクマゼミの大合唱が飛び込んできます。近畿地方の梅雨明けが発表され、夏本番を迎えました。今年の夏は例年以上に猛暑の日が多いそうです。

下京区の小学校・中学校が夏季休業に入りました。図書館では、子どもたちの夏休みの学習をサポートできたらと考えて、課題図書や夏休みの宿題・自由研究に役立つ本のほか、職員のおすすめの本などをそろえています。下京図書館に来館いただき、そこで所蔵の本から情報を得ていただくことも、また、借りて帰って自宅でじっくりと目を通していただくこともできます。下京図書館に希望するような本が見当たらない場合は、館内の検索機で所蔵している図書館を探したり、その本を予約したりもできます。

今日は、市内の高校生が学校指定の世界史に関する課題図書一覧のプリントを持参し、本の相談に来てくれました。課題に対応するためには、複数の本に目を通すことで、幅広い知識や情報を得たり、様々な視点から物事をとらえたり考えたりすることが大切です。その意味では夏休みは絶好の機会。図書館から一度に多くの資料を得て、課題解決に勤しんでほしいと思います。

7月25日、8月1日、8月8日は、クルースポット開放実施日です。通常、京都市図書館は火曜日を閉館日としていますが、この3日間は開館します。通常のカウンター業務は行いませんが、本探しのサポートには対応しています。

幼児から大人の方まで、蒸し暑い京都の夏の日を、図書館で読書してゆっくりと時間を過ごされてはいかがでしょう。

ご来館をお待ちしております。

館長 川浪重治